東京カンテイ 三大都市圏の分譲マンション賃料を調査

三大都市圏の各中心部では「マンションの賃料」も

2005 年から明らかな上昇傾向示す

地域ごとに固有の賃料水準

大阪市中心 6 区で坪 7.365 円 対前年比で 8.3%の大幅上昇で 7.000 円を突破

東京都心 6 区では坪賃料が 12,556 円と高水準で推移し、しかも若干の弱含み傾向から反転上昇 している。これは三大都市圏の中心部に共通した傾向で、大阪中心 6 区では 7,365 円と対前年比 8.3%上昇、名古屋中心 3 区でも 6,429 円と同 0.9%上昇している。

賃貸マーケットでは、REIT や私募ファンドによる市場参入が需給バランスを崩しているとの指摘もあるが、市街地中心部では居住水準の高い物件の需要を刺激して市場活性化に寄与しており、経済状況の安定化および雇用の回復と相俟って「就労人口の回帰」も促していることがわかる。

三大都市圏 地域別の分譲マンション坪(約3.3㎡あたり)賃料推移

単位∶円

		2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	06/05年
	圏	5,160	5,139	5,170	5,243	4,813	5,064	5,113	101.0%
7	大阪府	5,291	5,365	5,309	5,411	5,018	5,343	5,427	101.6%
	大阪市	5,961	6,046	6,102	6,018	5,706	6,165	6,275	101.8%
	中心6区	6,396	6,492	6,582	6,551	6,516	6,798	7,365	108.3%
	神戸市	5,144	5,011	4,984	5,052	4,771	5,032	5,116	101.7%
	京都市	5,979	5,994	6,232	6,398	5,509	5,695	5,849	102.7%
	巻	7,787	7,576	7,761	7,952	8,008	7,848	8,013	102.1%
月	東京都	9,552	9,459	9,694	9,730	9,791	9,577	9,771	102.0%
	東京23区	10,001	10,029	10,259	10,235	10,261	10,011	10,254	102.4%
	都心6区	12,452	12,622	12,972	12,684	12,338	12,280	12,556	102.3%
	横浜市	6,651	6,613	6,441	6,506	6,437	6,408	6,480	101.1%
	川崎市	6,968	6,711	6,558	6,685	6,451	6,400	6,360	99.4%
	さいたま市	5,420	5,613	5,549	5,586	5,436	5,460	5,632	103.2%
	千葉市	5,098	4,914	4,896	5,060	4,973	4,946	4,915	99.4%
愛	愛知県						5,514	5,622	102.0%
	名古屋市						5,752	5,871	102.1%
	中心3区						6,372	6,429	100.9%

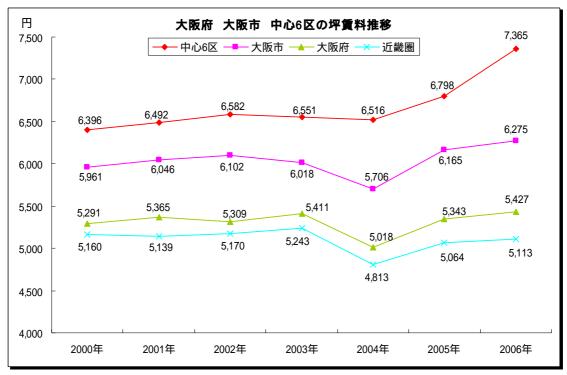
大阪中心6区 : 中央区 北区 福島区 西区 天王寺区 浪速区 東京都心6区 : 千代田区 中央区 港区 新宿区 文京区 渋谷区

名古屋中心3区:中区 千種区 東区

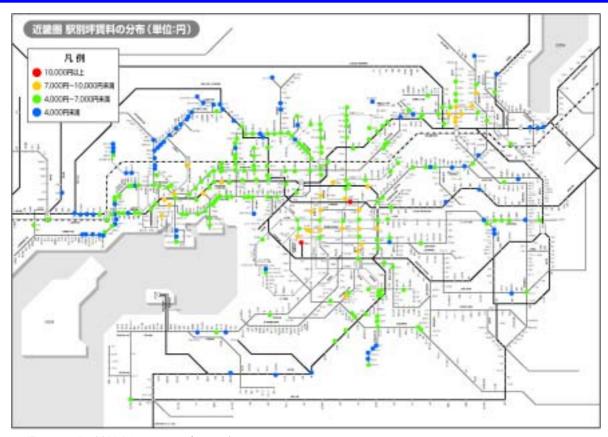
2000 年以降の「分譲マンションから発生した賃料データ」を三大都市圏の行政区・駅ごとに平均し、 面積あたり(=1 坪:約3.3 ㎡)の賃料水準と推移を検証。中部圏は2005 年以降を調査。2006 年 は6月末まで。投資用ワンルーム(専有面積30 ㎡未満)は集計対象から除外している。

近畿圏では2004年以降、賃料水準が上昇傾向に

近畿圏および主要都市では、私募ファンドの急拡大から 2004 年にマンションの賃料水準が一時的に下落したが、2005 年以降は、大阪市中心部にタワーマンションが相次いで竣工し始め、それら居住性の高いマンションから賃貸事例が発生したことによって、賃料相場が急激に回復している状況にある。特に中心 6 区の大阪市浪速区、西区でこれらの傾向が顕著であり、浪速区では2006 年に坪 8,189 円(対前年比 123.3%) 西区でも坪 7,305 円(同 109.7%)に上昇している。







近畿圏 駅別坪賃料高額ランキング 2006年

順位	沿線名	駅名	坪賃料(円)	順位	沿線名	駅名	坪賃料(円)
1	JR東西線	大阪天満宮	11,688	11	JR神戸線	住吉	8,920
2	JR大和路線	JR難波	10,221	12	市営地下鉄四つ橋線	肥後橋	8,395
3	市営地下鉄御堂筋線	梅田	9,892	13	市営地下鉄烏丸線	烏丸御池	8,343
4	阪神本線	三宮	9,523	14	市営地下鉄御堂筋線	淀屋橋	8,121
5	市営地下鉄御堂筋線	心斎橋	9,479	15	市営地下鉄海岸線	みなと元町	7,958
6	阪急神戸線	三宮	9,403	16	市営地下鉄東西線	京都市役所前	7,937
7	市営地下鉄谷町線	天満橋	9,324	17	阪急京都線	烏丸	7,892
8	市営地下鉄四つ橋線	四ツ橋	9,287	18	市営地下鉄谷町線	四天王寺前夕陽ヶ丘	7,666
9	JR神戸線	元町	9,216	19	市営地下鉄烏丸線	四条	7,511
10	市営地下鉄堺筋線	長堀橋	9,113	20	市営地下鉄長堀鶴見緑地線	西大橋	7,478

大阪市中心部の駅で坪10,000円超の高水準を記録

近畿圏の駅別賃料は、「大阪天満宮」(坪11,688円)および「JR難波」(坪10,221円)を中心に「梅田」(坪9,892円)、「長堀橋」(坪9,113円)など大阪中心部に高水準の駅が集まっている。近畿圏では、事業集積地と住宅地が独立したエリアを形成しているが、賃料水準からは、大阪市中心部で東京都心部同様の「職住近接」が定着し始めている。また、神戸市では「元町」(坪9,216円)、「阪神・三宮」(坪9,523円)、京都市でも「烏丸御池」(坪8,343円)など限定的ながら各々のエリアで「職住近接」ニーズがあることがわかる。

発 行 株式会社 東京カンティ

リリース日 2006年7月27日(木)

発表場所 国土交通省記者会 大阪建設記者クラブ

名古屋商工会議所記者クラブ

本記事の無断転載を禁じます。